

オオサカンサクソフオンカルテット  
デビューリサイタル



2017 1.21 sat 18:30 開演  
(18:00 開場)

阿倍野区民センター 小ホール

地下鉄谷町線「阿倍野」駅⑥号出口から南へ100m

入場料 (当日500円増し)

※未就学児童のご入場はご遠慮いただいております。

一般：3000円／大学生：2000円／高校生以下：1000円

チケット問合せ：osakan.saxophone.quartet@gmail.com

090-2197-1594 (川口)

Program

小四重奏曲／J.フランセ

アンダンテとスケルツォ／E.ボザ

サクソフオン四重奏曲／A.デザンクロ

5つのノヴェレットより／A.グラスノフ

II.オリエンタル IV.ワルツ

サクソフオン四重奏曲／A.グラスノフ

※諸般の事情により内容に変更が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。



## オオサカン サクソフォンカルテット

フィルハーモニック・ウインズ大阪（オオサカン）に所属するサクソフォンセクションの4人。

「オオサカン」とは日本初のNPO法人のプロフェッショナル吹奏楽団で、2019年には設立20周年を迎える。

年二回の定期公演、多数の主催公演のほか、レコーディングも積極的に行っており、リリースしたCDの枚数は50枚を越える。「オオサカン・ライブ・コレクション」や「ええとことり」シリーズ、吹奏楽コンクールの課題曲を収録した「熱演！吹コン課題曲」などはいずれも高い評価を得ている。

サクソフォンカルテットとしては、コンサートでのゲスト出演、記念式典等のイベント演奏、教育機関での芸術鑑賞教室など様々な場面で演奏を行い、音楽文化の発展に寄与している。

その綿密なアンサンブルは「力強さと繊細さを兼ね備えた美しさ」と称され、クラシックを中心にポップス、演歌、ジャズ、タンゴ、ラテンなど多くのジャンルに挑戦し、サクソフォンの可能性を追究し続けている。

 <https://www.facebook.com/osakansax>  
(オオサカン サクソフォンカルテット フェイスブックページ)

### ソプラノ サクソフォン：岩本 祐加子

明学院高等学校卒業後、ESA音楽学院に入学。同音楽院を優秀賞で卒業し渡仏。フランス国立リヨン音楽院に入学し研鑽を積む。在学中にENSEMBLE DE SAXOPHONE DE LYONに在籍し多くのコンサートに出演。同音楽院を審査員満場一致の1等賞で修了し帰国。帰国後フィルハーモニック・ウインズ大阪（オオサカン）に所属しアジア代表として世界吹奏楽大会（WASBE）に出演するなどこれまでに沢山のコンサート、レコーディングに参加している。又、世界的な評価を得ているミ・ペメルサクソフォンアンサンブルに所属し海外公演や世界サクソフォン会議への参加もした。これまでにサクソフォンを田端直美、前田昌宏、ジャン・ドニ・ミシヤの各氏に師事。現在、フィルハーモニック・ウインズ大阪（オオサカン）アルトサクソフォン奏者。国際楽器社サクソフォン科講師。



### アルト サクソフォン：寺田 麗美

奈良県立高田高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部を経て、同大学大学院修士課程音楽研究科修了。在学中に同大学院ティーチング・アシスタントを務める。日本サクソフォン協会主催第5回 J-SAXソフォン・コンクール入選。第4回大阪国際音楽コンクール第1位、エランドール賞受、2007年渡仏。GAP夏季大学においてクロード・ドゥラング氏等の下で研鑽を積む。学内優秀者による第35回藝大室内楽定期演奏会に出演。文化庁主催『霞が関から文化力』東京藝術大学プロデュース霞が関コンテナミニコンサートに出演。ブルガリア国立ソフィア・フィルハーモニー管弦楽団と共演。2012年、2015年、ソロリソیتالを堪能。平成26年度より三郷町文化振興財団助成事業公演『寺田麗美おしゃべりコンサート』を毎年開催。秋篠ユング・ムジカ第9期生。フィルハーモニック・ウインズ大阪（オオサカン）アルトサクソフォン奏者。これまでにサクソフォンを前田昌宏、富岡和男、平野公崇、室内楽を中村均一、大和田雅洋の各氏に師事。



### テナー サクソフォン：鈴木 陽平

大阪府立生野高校を卒業後、ESA音楽院に入学。同音楽院卒業後渡仏、オルネイス・ポア音楽院に留学。留学中ジェローム・ララン率いるサクソフォンアンサンブル『コンティニューオ』のメンバーとして東京、名古屋、大阪、南仏ツアーに参加。帰国後、フィルハーモニック・ウインズ大阪（オオサカン）に加入。同楽団やカルテット等の演奏活動の他、各地の中学校高等学校の吹奏楽部の指導に積極的に取り組む。これまでにサクソフォンを岩田瑞和子、前田昌弘、ジェローム・ラランの各氏に師事。現在、フィルハーモニック・ウインズ大阪（オオサカン）テナーサクソフォン奏者。大阪府立三国ヶ丘高等学校吹奏楽部、奈良県立香芝高等学校吹奏楽部、講師。



### バリトン サクソフォン：川口 智也

串本高等学校（現串本古座高等学校）を卒業後、大阪芸術大学に入学。学内選抜として大学オーケストラとの協演やアンサンブル活動を行う。同大学卒業演奏会、日本サクソフォン新人演奏会、YAMAHA管楽器新人演奏会等に出演。和歌山県新人演奏会において奨励賞、長江杯国際音楽コンクールにて一位なしの二位受賞。サクソフォンを前田昌宏、富岡和男の各氏に師事。現在、フィルハーモニック・ウインズ大阪（オオサカン）、ミ・ペメルサクソフォンアンサンブル 各バリトンサクソフォン奏者。レッスンハウスピッコロ、ソウルアローミュージック各講師。



## サクソフォンカルテットの魅力

サクソフォンカルテットはソプラノ、アルト、テナー、そしてバリトンの4種類の最もポピュラーな楽器を使用することが一般的です。

サクソフォンカルテットで使用される4種類は同質で美しく共鳴し、さまざまなジャンルの音楽に適しており、弦楽器四重奏や木管楽器五重奏などのように、一般的に室内楽の分野では認められる形態になりました。

現代のコンサートのように原曲と編曲を組み合わせることによって、サクソ四重奏が演奏に適している素晴らしい楽曲がたくさん存在します。きっと皆さんもお楽しみ頂けるでしょうし、そう信じています！

幸運にも、サクソフォン四重奏向けのレパートリーを増やしてきた才能豊かな作曲家たちは大勢います。

どうぞ、今日のコンサート、そしてフルートやオーボエのような昔からある楽器から発展したのではなく、新しく発明された驚くべき楽器が奏でる心地よく温かい音色をお楽しみ下さい。

作曲家/ヤン・ヴァンデルロースト (フィルハーモニック・ウインズ 大阪 首席客演指揮者)

